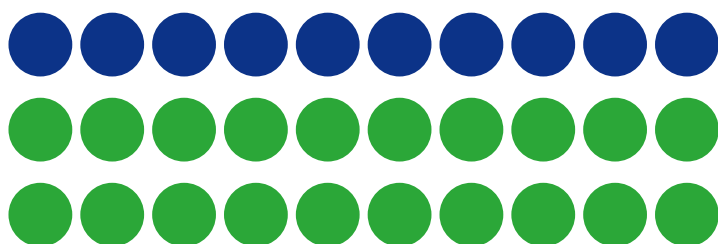


2008



環境報告書

環境・安全への取組み



宇部マテリアルズ株式会社

目 次

あいさつ	1
1. 会社紹介	
1.1 会社概要	2
1.2 会社沿革	2
1.3 事業概要	2
1.4 拠点地	3
1.5 経営状況	3
1.6 環境安全基本理念	4
1.7 環境安全推進体制	4
1.8 工場紹介	5
1.9 グループ会社紹介	6
2. 環境保全	
2.1 製造フローとマテリアルバランス	7
2.2 環境関連データ	9
2.3 環境保全設備	11
2.4 環境・安全・品質への取り組み	13
2.5 EMS活動事例	14
2.6 環境汚染物質の管理	15
2.7 石綿対策	15
2.8 品質管理	15
3. 労働安全	
3.1 労働安全衛生への取り組み	16
3.2 安全衛生統計	17
3.3 現在取り組んでいる安全衛生活動	17
4. 環境負荷を低減させる製品の紹介	19
5. 地域との交流	22

編集にあたって

当報告書は、宇部マテリアルズ(株)が2007年度に実施した環境等への取り組みとその成果をまとめたものであり、記載されているデータについては2007年度の実績を示すものです。

■対象期間

2007年度（2007年4月1日～2008年3月31日）

ただし、一部2008年度の活動が含まれております。

■対象範囲

宇部マテリアルズグループ

ただし数値データについては宇部マテリアルズ(株)のみ

■参考にしたガイドライン

環境報告書ガイドライン（2007年版）



ごあいさつ

代表取締役社長

安部研一

昨年の発行に引き続き、本環境報告書は第2版目となります。昨年は、初めての発行ということもあり、ステークホルダーからどのように評価されるか大変気になる所でありました。しかし、多数お寄せ頂いたアンケートでは、「評価できる」、「今後もがんばってください」などと大変光栄なご意見を頂き感謝している所であります。今後も皆様からのご意見を参考に、本紙もレベルアップしていく所存でございます。また、アンケートにご協力頂いた方々には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、世界的に地球温暖化問題が深刻さを増す中、当社も製造部門において、省エネやリサイクル燃料の使用等の推進により温室効果ガスの排出削減に努力して参りました。しかしながら、当社の2007年度の炭酸ガス排出量は、前年度に比べ増加しました。これは、鉄鋼関連向け製品を中心に出荷が好調に推移したことにより、エネルギー使用量が増加した影響であります。今後も様々な省エネ施策を講じると共に、2008年末に募集された国内排出権取引試行制度に積極的に参加し、会社として温室効果ガスの削減を大きなテーマとして掲げ努力して参ります。

一方、販売部門においてはクリアウォーターやカルブリード等の環境負荷を低減させる製品、そして、気相法高純度超微粉マグネシアやCS等の電子機器材料のような、環境保全や省エネルギーに貢献する製品の販売にも力を入れており、様々な展示会等でアピールを続けております。また、環境をテーマにした新製品の開発及び新市場の開拓も進めており、天然の石灰石と海水が原料である当社にとって、このような環境にやさしい製品を社会にプロデュースしていくことは、当社における企業責任の1つであると認識しております。

最後に2008年4月より新中期計画「ネクストステージGO GO」がスタートし、「売上高500億円」、「経常利益40億円以上」という目標に向かって社員一同、日々努力しております。しかしながら、米国のサブプライムローン問題を引き金に、世界的な不況の波が押し寄せており、その道のりは決して容易なものではないと痛感しております。この景気の後退が深刻化する中ではありますが、経営基盤を更に強化し皆様のご期待に添えるような会社を目指して参りますので、今後ともお引き立てをよろしくお願い致します。

1. 会社紹介

1.1 会社概要

【社名】 宇部マテリアルズ株式会社（英文名：Ube Material Industries, Ltd.）

【本社】 山口県宇部市相生町8番1号（宇部興産ビル5階）

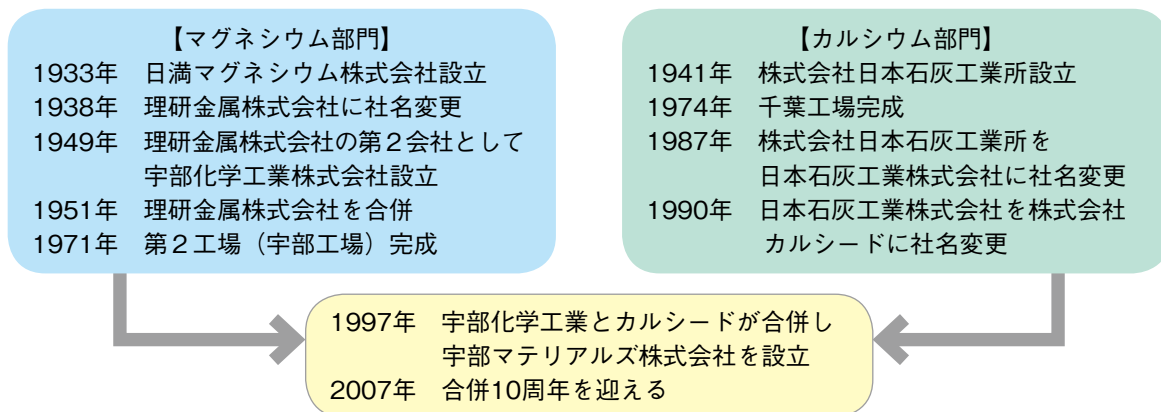
【資本金】 40億4700万円（2008年4月現在）

【従業員】 638名（2008年4月1日現在）

【主な事業内容】 次の各製品の製造、加工及び売買

- ・ マグネシアクリンカー、その他耐火物材料
- ・ 生石灰その他石灰関連製品
- ・ 電子材料、光学材料
- ・ 樹脂用補強材
- ・ 肥料
- ・ 環境材（土質安定処理材、脱硫剤、排水中和剤、水質・底質改善剤）

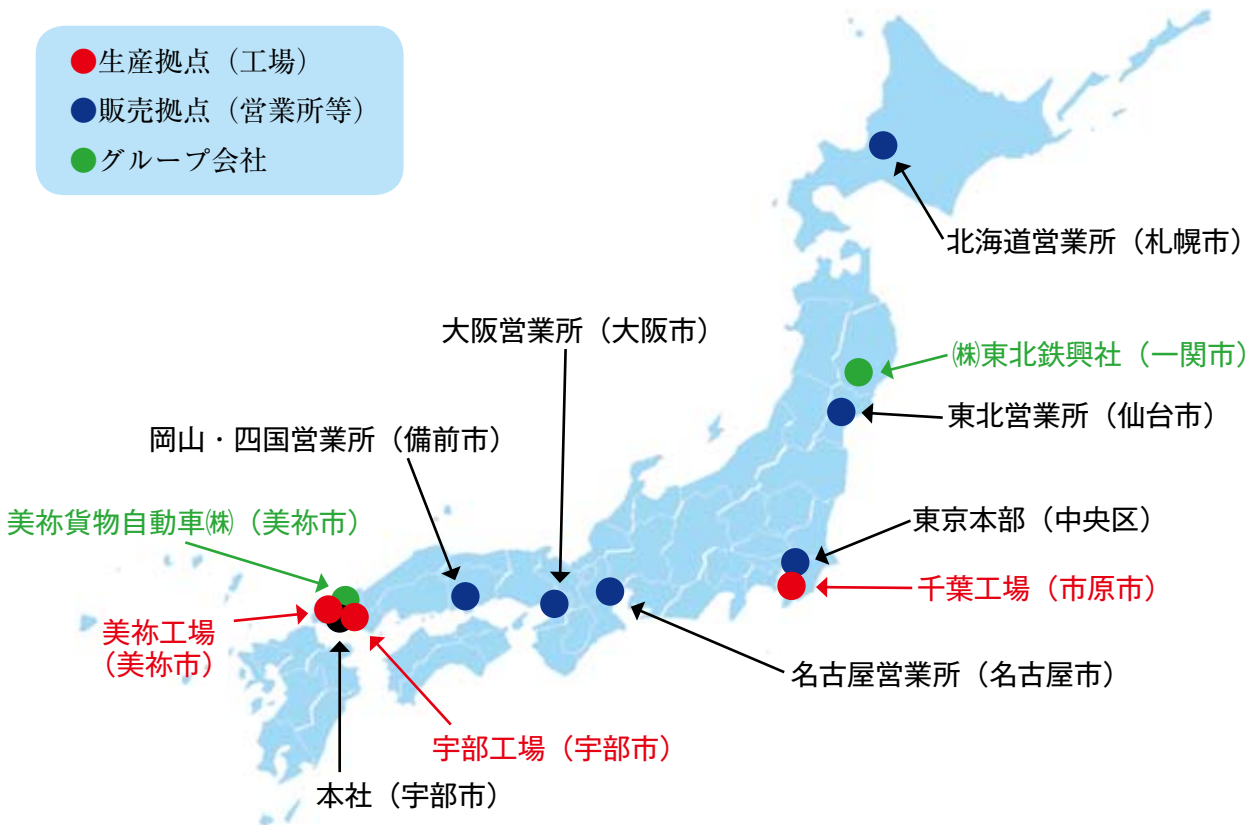
1.2 会社沿革



1.3 事業概要

事業部	カルシア	マグネシア	ファインマテリアル
売上高 【対売上比】	415億円（2008年3月期単独実績）		
	235億円 【57%】	134億円 【32%】	46億円 【11%】
主要製品	生石灰  消石灰  炭酸カルシウム （タンカル） 	マグネシア クリンカー  水酸化 マグネシウム  酸化 マグネシウム 	超高純度 炭酸カルシウム  気相法高純度 超微粉マグネシア  リン酸 カルシウム 

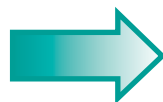
1.4 拠点地



1.5 経営状況

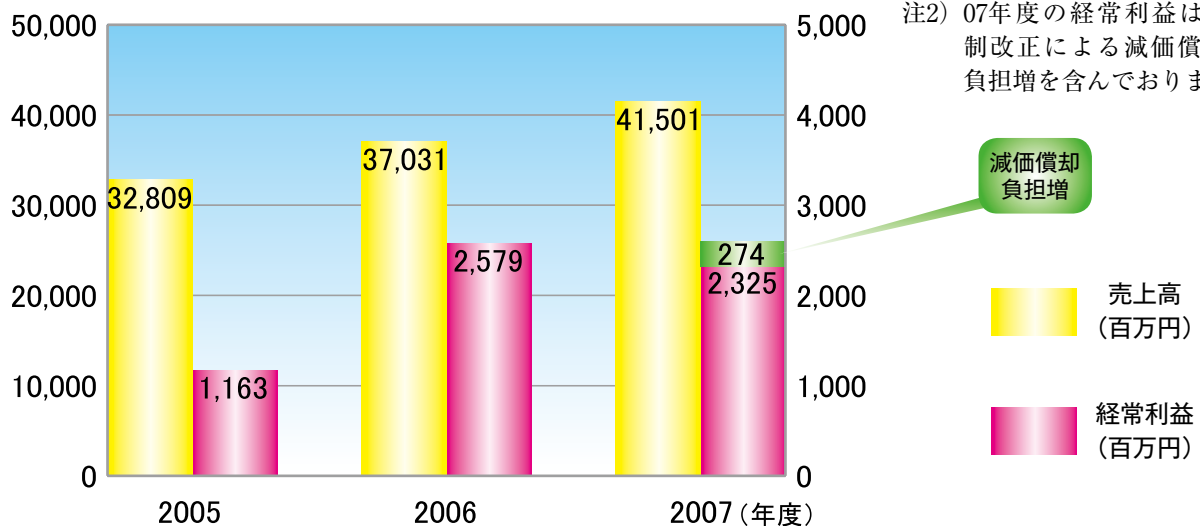
前中期計画の数値目標「トリプル3」

売上高 300億円
BPS 300円
経常利益 30億円



2008年3月期実績

売上高は、415億円（達成）
BPSは、310円（達成）
経常利益は、26億円（ほぼ達成）



1.6 環境安全基本理念

当社では1998年、「環境安全基本理念」の初版を制定しました。この「環境安全基本理念」をもとに、各工場では「環境方針」、「安全衛生方針」を掲げ、従業員に周知を図ると共に、社外に対するコミットメントと位置づけています。

環境安全基本理念

当社は宇部興産グループの1員として、社会に対する貢献と責任を果たし、企業として持続可能な発展をするために、次の環境安全基本理念を定め、その事業活動を推進する。

環境保全

省エネルギー、省資源、リサイクルを積極的に推進し、持続可能な企業の発展に努める。

操業安全

無事故、無災害操業を確立、継続し、地域社会と関係者及び従業員の安全を確保する。

製品安全

全ライフサイクルにわたって、顧客や消費者が安心、信頼、満足できる製品を提供する。

健康の保持増進

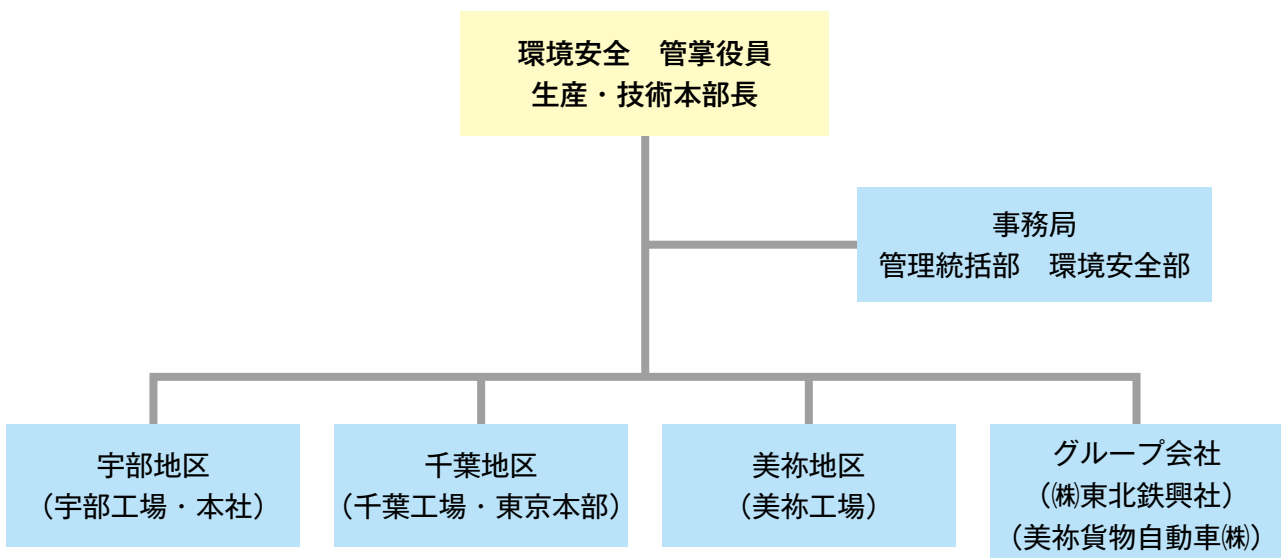
作業環境の改善、快適な職場環境の形成、従業員の健康の保持増進に努め、元気で活力の溢れた健全な会社を目指す。

社会からの信頼性向上

コンプライアンスの徹底を図り、社会からの信頼の一層の向上に努める。

1.7 環境安全推進体制

当社では、環境・安全について組織的にかつ、継続的な改善を行うため次のような体制を構築しております。環境安全についてPDCA*サイクルを回し、パフォーマンスの向上を推進しております。



* PCDA とは、Plan (計画)、Do (実行)、Check (点検)、Action (改善) の頭文字で、このサイクルをまわすことにより継続的な改善ができる仕組みを言います。

1.8 工場紹介



宇部工場

所在地：山口県宇部市大字小串 1985 番地

従業員：217名

工場概要

瀬戸内工業地域に位置し、マグネシアクリンカーをはじめとしたマグネシア関連製品を製造し国内外のユーザーに向け出荷。また、ファイン関連製品の製造を行っています。

主要製造品目

酸化マグネシウム、水酸化マグネシウム

塩基性硫酸マグネシウム、気相法高純度超微粉マグネシア

私たちの宇部工場は、主に耐火物原料用途のマグネシアクリンカー、公害防止用として工場の酸性排水中和と排煙脱硫用途の水酸化マグネシウム、地域の海域・河川の底質・水質を浄化する環境改善剤『クリアウォーター』の製造を行なっています。また、環境のISO14001、品質のISO9001および安全衛生のOSHMS認証工場として恥ずかしくないように、生産活動に対する環境対策は社会に対する責務と考え、公害防止のルールを厳守し操業しています。今後も、地球環境の保全と地球温暖化防止の為、地球に優しい工場を目指して頑張っていきます。



宇部工場長 岡村 滋



千葉工場

所在地：千葉県市原市五井南海岸 8 番の 2

従業員：88名

工場概要

千葉県市原市の京葉工業地域に位置し、石灰製品を製造し、関東一円のユーザーに向け出荷し鉄鋼関係材料、排ガス処理剤として使用されています。また、ファイン関連製品の製造も行っております。

主要製造品目

生石灰、消石灰、高純度炭酸カルシウム

食品添加物用炭酸カルシウム

当工場は、高度成長期の真只中の1974年に操業を開始し、様々な設備を増設し、現在に至っています。企業の寿命はおおよそ30年とよく言われますが、更なる成長を遂げる為に「環境重視経営の実践」が最重要課題であると認識し、温暖化対策の推進、有害大気汚染物質、産業廃棄物の削減有効利用等の循環型社会形成を継続推進し製品・サービスを通じて持続可能な社会形成に貢献して行きたいと思っております。



千葉工場長 住谷 孝幸



美祿工場

所在地：山口県美祿市伊佐町伊佐 4641 番地の 1

従業員：115名

工場概要

山口県のほぼ中央に位置し、石灰製品を製造し、主に西日本のユーザーに向け出荷

鉄鋼関係材料、排ガス処理剤、土質固化材などにも使用されています。

主要製造品目

生石灰、消石灰、炭酸カルシウム
リン酸カルシウム

美祿工場では、環境保全型社会の一員として、省エネルギーによる温暖化効果ガスの抑制推進、リサイクルによるゼロエミッションの推進を積極的に取り組むほか、構内を流れる河川の環境保全、近隣住民と共生できる工場作りを目指しております。



美祿工場長 飯田 暁生

1.9 グループ会社紹介



株式会社東北鉄興社

所在地：岩手県一関市東山町松川字滝の沢

資本金：96百万円

従業員：40名

主要製造品目

生石灰、消石灰、炭酸カルシウム

会社概要

岩手県一関市の良質な石灰石を採掘・焼成しており、当グループにおける東北の重要生産拠点。



美祿貨物自動車株式会社

所在地：山口県美祿市伊佐町伊佐 3575 番地 3

資本金：24百万円

従業員：160名

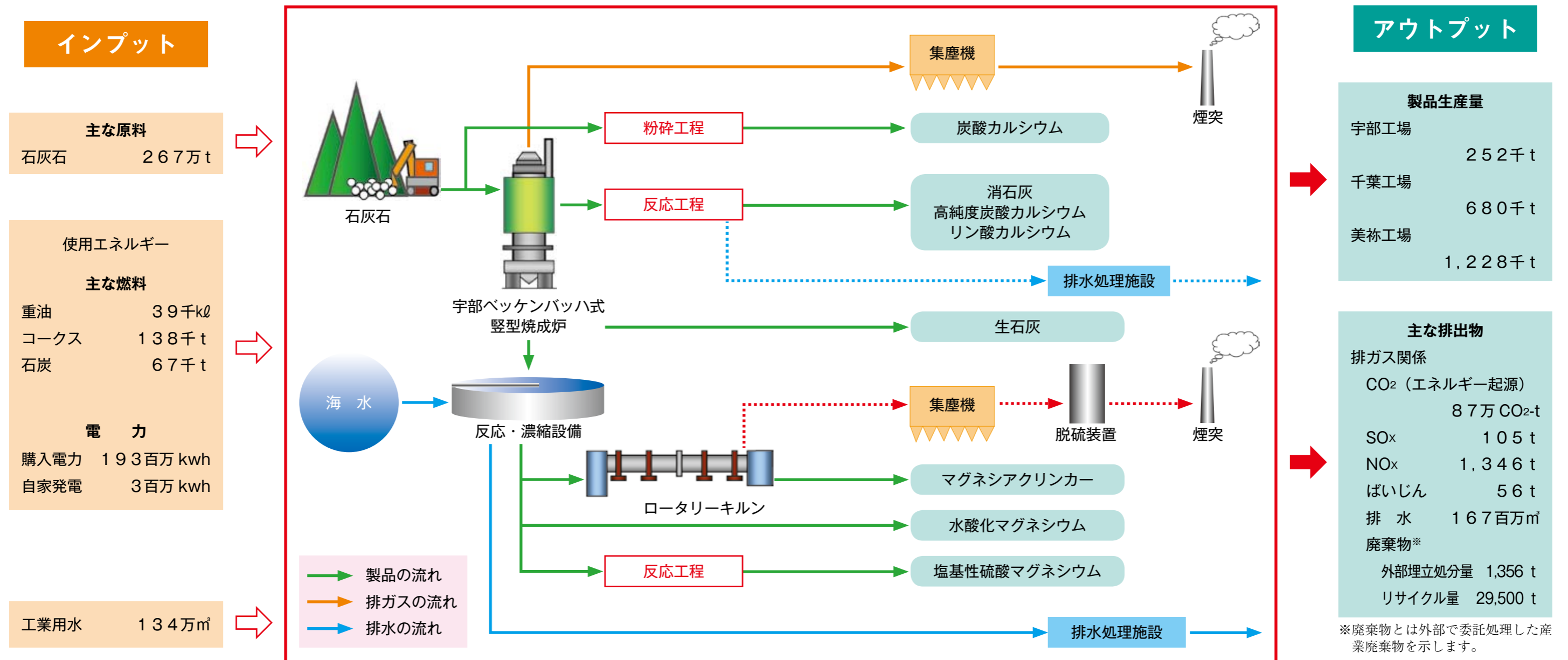
会社概要

1. 一般貨物自動車運送事業
2. 自動車整備事業
3. その他の関連事業

充実した車種、豊富な車両で、産業用原材料、工業製品、農産物等、北へ南へ昼夜を分かたず、さまざまな分野の輸送を担っています。

2. 環境保全

2.1 製造フローとマテリアルバランス



焼成設備
(宇部ベッケンバツハ式縦型焼成炉)
原料である石灰石を900℃以上で焼成し生石灰を生産する設備



反応・濃縮設備
海水中のマグネシウムを抽出・凝集させる設備



粉碎設備 (粉碎設備)
石灰石を粉碎し炭酸カルシウムを生産する設備



焼成設備 (ロータリーキルン)
水酸化マグネシウムを1800℃以上で焼成しマグネシアクリンカーを生産する設備



生石灰

消石灰

製銅用 (電気炉)



マグネシアクリンカー

耐火煉瓦用 (転炉)

2.2 環境関連データ

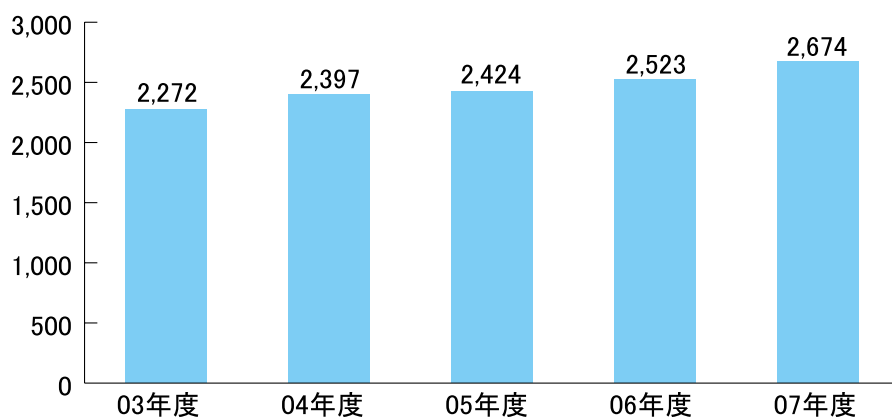
【インプット】

当社の原料である石灰石の使用量と、エネルギー使用量の推移は次のようになっています。限りある天然資源を、可能な限り有効に利用できるよう今後も努力していきます。

■主要原料

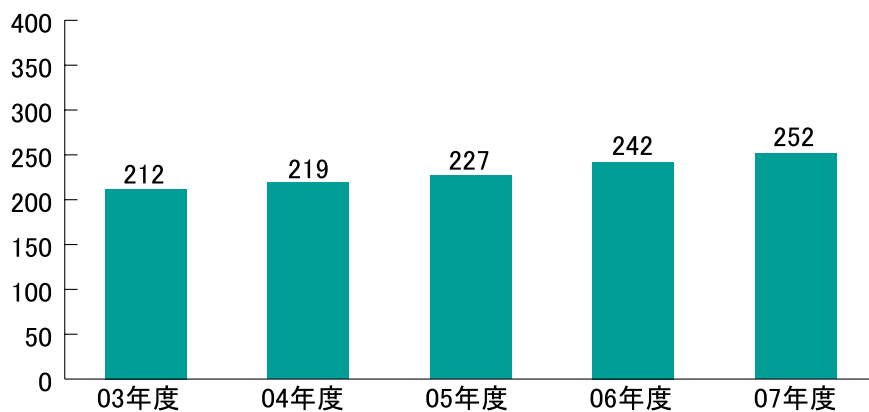
石灰石使用量

単位:千t



■エネルギー使用量（原油換算量）

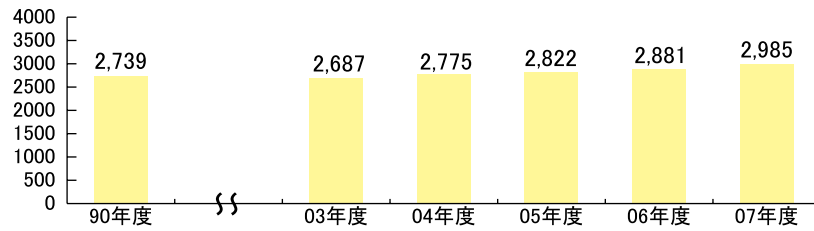
単位:千kℓ



【アウトプット】

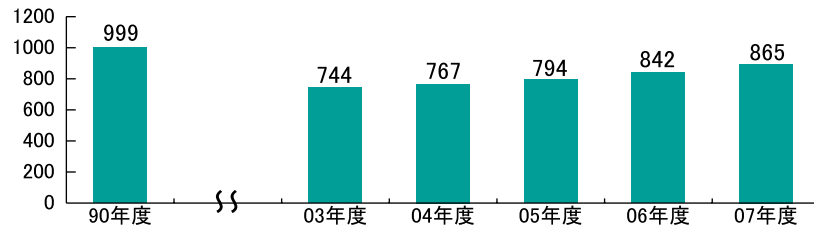
■ 製品生産量 (CaO 換算)

単位: 千 t



■ CO₂ 排出量 (エネルギー起源)

単位: CO₂-千 t

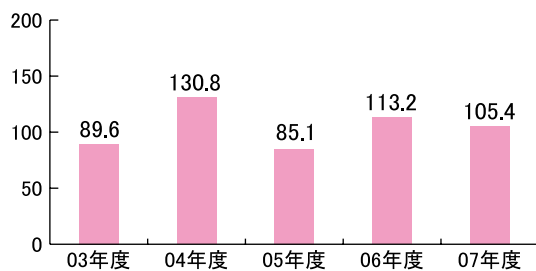


大 気

水 質

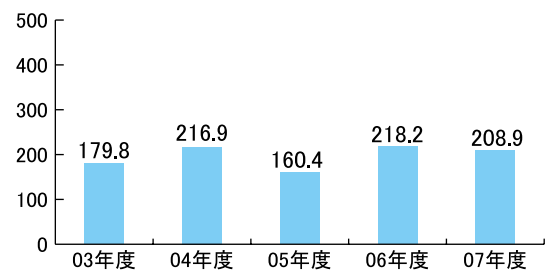
SO_x 排出量

単位: t / 年



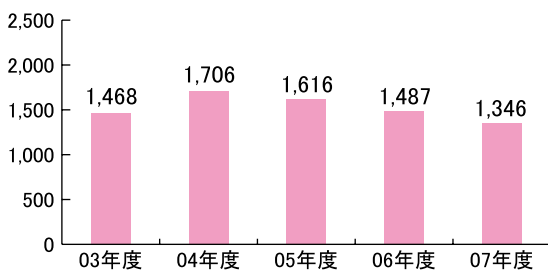
COD 排出量

単位: t / 年



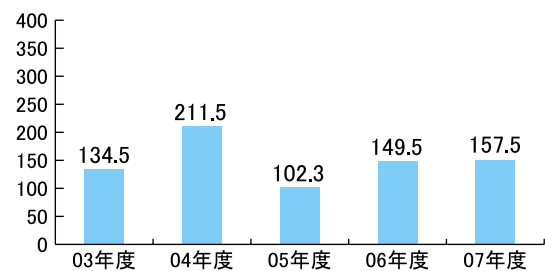
NO_x 排出量

単位: t / 年



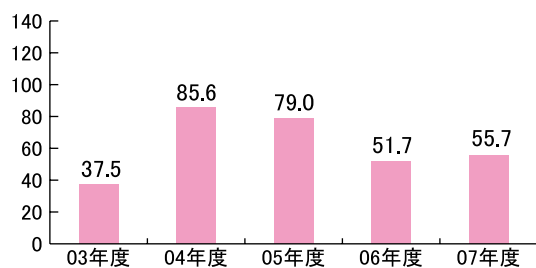
N (窒素) 排出量

単位: t / 年



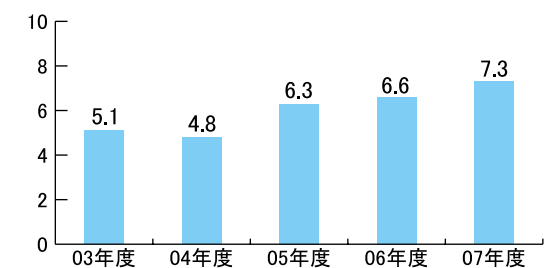
ばいじん排出量

単位: t / 年



P (リン) 排出量

単位: t / 年



※水質のCOD、N、Pの排出量は、その殆どが宇部工場からの排出であり、上記データには海水自体のCOD、N、Pが含まれております。N、Pについては当工場からの実質的な負荷は殆ど無く、CODについてはむしろ海水中の含有量を半減して排出しており、環境負荷の低減に貢献しております。

2.3 環境保全設備

当社から発生した排ガスや排水による環境負荷をより小さくするため、各工場には集塵機や排水処理設備を設置し運転しております。また、環境法令を順守するため当社では、法の規制値や市との協定値よりも厳しい自主管理基準を設定しており、環境保全設備の日々のメンテナンスは欠かすことの出来ない大変重要な作業であると認識しております。

【宇部工場】



キルン排ガスの電気集塵機（9基）

従業員からのメッセージ



宇部工場 工務課電気係
島田 佳尚さん

私たちの宇部工場は、山口県石油コンビナート地域に属し国内唯一のマグネシアクリンカーメーカーで、その生産量は世界最大です。その製造工程において乾燥・焼成炉があり、地域に与える影響が大きい大気汚染に関して細心の注意を払っています。特に私の職場では、ばいじんを発生する施設後の電気集塵機の運転管理を担当しており、このばいじんの回収に努力しています。今後も地球環境の保全に努め、地球温暖化防止の為に省エネルギー推進優良工場を目指して頑張っていきたいと思っております。

【千葉工場】



排水 pH 処理施設



排ガス処理施設（BF）

従業員からのメッセージ



千葉工場 生産第二課
佐藤 良太さん

私たちが働く千葉工場は京葉工業地域に位置しており、東京湾に面しています。東京湾は閉鎖性内湾である為に、外海との海水の循環が行われにくく、大都市や京浜工業地帯、京葉工業地域から生活排水や産業排水が大量に流入するため、湾内の水質環境に大きな影響を及ぼし、赤潮や青潮が頻発する原因ともなっています。その為、工場から排出される排水には厳しい規定値が定められており、また、2009年4月1日より第6次総量規制が適用される予定である為、排水の規定値がより厳しくなります。このような規定値を遵守すべく、製造工程、設備の見直し、改善等により排水総量削減を実施しております。また、ISO14001取得を契機として、それに基づき、教育を行うことで環境問題や企業の社会的責任を認識し、意識向上に努めています。今後はさらなる排水削減に取り組み、環境にやさしく、社会から信頼される企業を目指して努力していきたいと思っております。

【美祢工場】



排ガス用大型集塵機
3基



サイクロン集塵機（複列）
8基



環境集塵機
54基

従業員からのメッセージ



美祢工場 生産課
松野 昭男さん

美祢工場は民家に隣接しており、公害問題に関して常日頃から細心の注意を払っています。その中で私が担当している大型集塵機、サイクロン集塵機、環境集塵機は地域に与える影響が広範囲になるため毎日機器の保守・管理を実施して工場内からばいじん（粉じん）を出さないこと、また作業者を安全衛生面で守ることに努めています。

これにより地域社会との調和が図れるものと確信して今後とも生産活動を進めたいと思っております。

2.4 環境・安全・品質への取組み

マネジメントシステムの取得状況

当社が掲げている「経営の3本柱」である『環境』『安全』『品質』について、それぞれのマネジメントシステムを運用しており、PDCA サイクルを通じ、それぞれのシステムをスパイラルアップ（継続的改善）させ、株主やユーザーをはじめとする社会からより信頼される企業を目指しております。

種類 地区名	EMS (ISO 14001)	QMS (ISO 9001)	OSHMS (労働安全衛生)
宇部地区	2005年2月	2002年8月	2007年3月
千葉地区	2005年2月	2001年7月	2008年3月
美祢地区	2004年3月	2006年7月	2008年3月

EMS：環境マネジメントシステム

QMS：品質マネジメントシステム

OSHMS：労働安全衛生マネジメントシステム

環境会計

当社における環境保全コストは次のようになっております。我々は地球環境保全の為、必要な資源を投じ、企業の持続可能な発展を目指します。

コスト分類	主な取組み内容	設備投資(単位:百万円)		経費(単位:百万円)	
		2006年度	2007年度	2006年度	2007年度
公害防止	公害防止設備の維持、更新費	22	136	387	507
地球環境保全	省エネ活動費	149	22	141	240
資源循環の取組み	廃棄物処理費	-	-	132	128
活動に伴う環境負荷の抑制	容器包装リサイクル・回収・再商品化費	-	-	22	17
環境に関する管理	ISO14001 運用費	-	-	103	113
環境関連社会的取組	緑地の維持増設費	-	-	18	16
環境損害への対応	汚染負荷量賦課金	-	-	13	13
合計		171	158	816	1,034

2.5 EMS活動事例

現在取組んでいる環境保全活動の事例（環境目的目標）

■宇部工場 ロータリーキルン駆動モーターのインバーター化



宇部工場の6RK（ロータリーキルン）では液体抵抗器によりキルンの回転速度の制御を行っています。この方式では液体抵抗器でのエネルギー損失が大きい為、速度制御機器をインバーターに更新し、省電力を行っています。

これによりインバーター化前と比較し年間で45万キロワットの電力が削減できます。（CO₂の約360tに相当）

■千葉工場 焼成炉排ガスの管理強化



異常警報機

石灰焼成炉排ガスの適正管理のために、排ガス脱硝設備へのアンモニア供給器を改善しました。焼成炉の排ガスには、光化学スモッグの原因となる窒素酸化物が含まれており、千葉工場ではこれを「アンモニア接触還元法」で無害な窒素ガスにして排出しています。この脱硝装置では、過去に供給トラブルが発生したことがあり、その改善対策として、異常警報が直接操作室で確認できるようにし、また、排ガス中の窒素酸化物濃度のモニター数値を、操作室の電光表示板で常時監視できるようにしました。



電光表示板

■美祿工場 ベッケン炉非常用ディーゼル発電機の騒音低減



非常用発電機を青のエリアから赤のエリアに移設したことにより、敷地境界線における騒音を4.8dB低減しております。

移設前	58.8dB
移設後	54.0dB

2.6 環境汚染物質の管理（PRTR と PCB）

PRTR（環境汚染物質排出移動登録）対象物質のデータ

対象物質名	単位	使用量	大気放出	水域放出	土壌排出
クロム及び三価クロム化合物	t / 年	4.7	0.0	0.0	0
ほう素及びその化合物	t / 年	10.7	0.0	0.0	0
ジフェニルアミン	t / 年	398.8	0	0	0

※大気放出、水質放出については、適正に管理し環境基準を厳守しております。

PCB（ポリ塩化ビフェニル）の保管状況

事業所名	コンデンサー保有数（基）	備 考
宇部工場	56	廃棄処分子定、適正に保管中
千葉工場	無し	共同受電の為受電先にて管理
美祢工場	35	廃棄処分子定、適正に保管中

2.7 石綿対策（美祢工場）

美祢工場の主要生産設備であるベッケンバッチ炉には、吸音材として吹き付け石綿が使用されております。現在この吹き付け石綿の撤去を計画的に進めております。撤去完了までの間は決められた管理手順に従い、石綿濃度測定等の定期的な監視を行い、環境への暴露を防止し安全性を確保致します。また、現在のところOBを含む従業員、並びに周辺住民から健康被害に対する申し出等はありません。



撤去前

【吹き付け石綿撤去状況】



撤去後

2.8 品質管理

1. ISO 品質マネジメントシステムの推進

『お客様に喜んで買っていただける、信頼のおける良い製品を製造し、供給すること』を目的として、ISO 品質マネジメントシステムに基づいた品質管理並びに品質改善活動を計画的に進めています。

2. 品質監査活動の実施

『お客様に安心していただける製品を提供すること』を目的として、原材料購入先や製造委託先への“品質監査”を定期的に行っています。

3. 製品安全データシート（MSDS）の提供

『お客様に当社製品を安全に、安心してご使用頂くこと』を目的として、“製品安全データシート（MSDS）”を提供しています。

4. 当社製品輸送業者へのイエローカード配布

『お客様に当社製品を届ける際に、万一の事故に備えて、誰にでも積荷の製品名・化学名や災害防止措置方法がわかること』を目的として、当社製品輸送業者へイエローカードを配布する活動を実施しています。

3. 労働安全

3.1 労働安全衛生への取り組み

■環境安全委員会

環境安全委員会では、当該年度における環境・安全活動の総括と、次年度に向けての活動計画を協議しております。委員会は、社長、役員、各事業所のトップ、そして労働組合と協力会社で構成され、労使一体となり全社の環境・安全について積極的に推進しております。

■安全衛生大会

毎年、安全衛生活動に著しく寄与された従業員、及び関係協力会社に対し安全表彰を授与しております。また、各工場の工場長より「安全宣言」として、安全に対する所信表明を行っております。



安全の誓い（受賞者代表者）

■環境・安全・品質トップ査察

【環境・安全・品質自社トップ査察】

この査察は、社長、全役員及び労働組合を査察メンバーとして、当グループ内すべての事業所を対象に査察を毎年実施しております。各事業所は、環境・安全・品質に関する課題とその取り組みについて報告を行い、現場視察では、実際にその現場で災害発生時の状況等を視察しております。



製品タンク新設工事現場の視察（東北鉄興社）



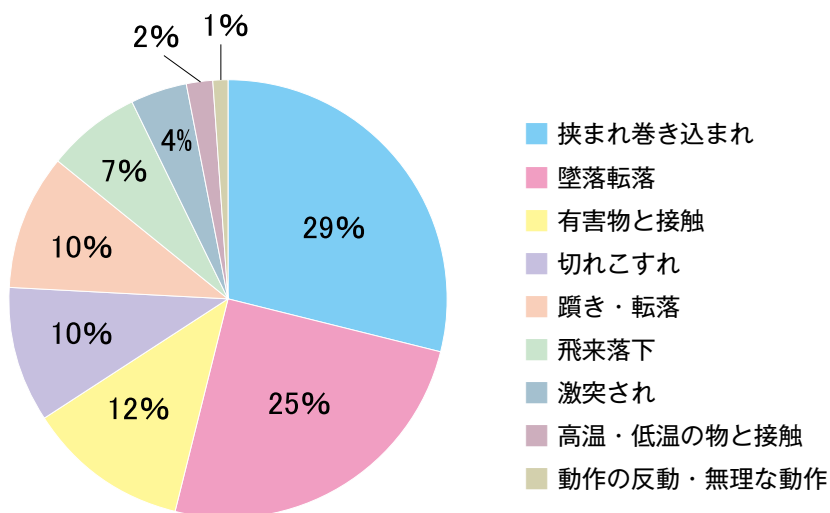
災害現場の視察（宇部工場）

3.2 安全衛生統計

■労働災害発生状況

年度種類		2007年度
休業災害	社員	0
	協力会	3
不休災害	社員	1
	協力会	1
合計		5

■災害の型別



過去5年間に発生した災害の型です。「挟まれ巻き込まれ」、「墜落転落」が過半数以上を占めております。これらの労働災害に対しては、今後も積極的にリスクアセスメントやヒヤリハット活動を展開し、職場に潜む危険有害要因の除去に積極的に注力しています。

3.3 現在取組んでいる安全衛生活動

【優良ヒヤリハット表彰】



表彰されたヒヤリハット事例の報告

当社では従来より、作業の中で「ヒヤッ」としたこと「ハッ」としたことをメモし、災害が発生する前に職場から危険性を取り除くヒヤリハット活動を積極的に展開して参りました。更に2007年度より、より重篤な災害を引起す可能性がありかつ発見しにくいヒヤリハットを提出された個人やグループに対し賞金を贈り表彰する制度を新たに設けました。このような地道な安全活動を通じ、ひとつひとつ危険の芽を摘んで参ります。

【健康指導プログラム】



栄養士、運動指導員による面接指導

2008年4月1日より、生活習慣病の原因となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者と、その危険性のある人を見つけ出し、生活習慣病を予防、改善するため、特定健康診断が開始されました。当社宇部地区においては、これに先駆け、2007年12月より3ヶ月間、健康指導プログラムという国のモデル事業を実施しております。このプログラムでは栄養指導や運動指導が行われ面談を通じて意識の改善を行うものです。

【EAP（Employee Assistance Program 従業員支援プログラム）】

当社では、従業員及び派遣労働者の心のケアとしましてEAPを導入しております。

項目	内容	頻度
EAP 通信	メンタルヘルスに関する情報配信	1回/2ヶ月
研修会	管理監督者を対象としたメンタルヘルス研修会	1回/年
電話相談	悩みの電話相談	随時
面談カウンセリング	社外のカウンセラーによる心のケア	1回/3ヶ月
復職支援	メンタル不全による休業からの復職時の支援	随時



美祿工場で実施された、メンタルヘルス研修会の様子

4. 環境負荷を低減させる製品の紹介

スーパー MAG（マグネシア系重金属不溶化材）

酸化マグネシウム系による重金属汚染土壌の不溶化は、比較的安価な不溶化処理方法として近年注目が高まりニーズが拡大しております。重金属等に対する高い不溶化効果や長期安定性、低アルカリ性物質で酸性に対する高い緩衝能力を持つなどの特長により、自然的原因による重金属含有土や黄鉄鉱含有土に対しても、高い適用性を有しております。



【酸化マグネシウムによるフッ素汚染土壌不溶化処理工事の様子】

《特長》

- 従来のセメント系固化材と比べてアルカリ性が低いので、生物の住環境への影響が軽減でき、環境にやさしい製品です。従来の液状不溶化処理剤では、添加量によっては処理土壌が泥状となるが、スーパーMAGは固化作用があり、現状の土壌より強度が落ちることはありません。従来のセメント系固化材で不溶化効果の得られにくい六価クロムやフッ素、シアン汚染土壌や、多数の汚染物質を含む複合汚染土壌に対して高い不溶化効果を発揮します。

土壌 pH の変化に対する緩衝能力が高いため、不溶化処理土の pH 変化が少なく、長期安定性に優れています。

- 特許第 410901（汚染土壌の固化・不溶化方法）の実施権を取得した製品です。

カルブリード S II（高性能排ガス処理剤）

カルブリード S II はゴミ焼却場の排ガス中の塩化水素及び SOX を含んだ酸性ガスをバランス良く、なおかつ効率良く処理できる高性能排ガス処理剤です。

更に処理性能を 1.5 倍高めたカルブリード EX の販売を開始しております。

《特長》

ゴミ焼却場の排ガスに含まれる HCL（塩化水素）、SO_x（硫黄酸化物）などの有害ガスを処理することができます



ゾルバリッド

ゾルバリッドは、消石灰を主成分にし、有害物質を吸着する活性炭などの吸着物質、吸着機能を高める触媒（機能向上物質）からできています。

《特長》

ゴミ焼却炉、発電用ボイラー等の排ガス中のダイオキシン等有害物質を除去することができます。



水酸化マグネシウムスラリー

水酸化マグネシウムスラリーは、海水と生石灰との反応によって生成された水酸化マグネシウムを精製・濃縮し、スラリー状にしたもので、排煙脱硫用、酸性排水中和用、建築ボード用、化学原料用等の用途に使用されております。

《特長》

水酸化マグネシウムは、塩酸はもちろん硫酸との反応生成物の溶解度が高く、後処理が容易でしかも生成した塩類は無害です。



アースウォーター



アースウォーターで地球にやさしい新習慣を。

私たちヘルスケア商品部では、人にも環境にもやさしい商品づくりに取り組んでいます。いつもきれいにしている、キッチンの排水口周辺は「ニオイ」や「ぬめり」がすぐに発生してしまいます。

アースウォーターは、海水のミネラル分からつくられた環境にやさしいぬめり防止剤です。使い方も簡単で、ニオイやぬめりが気になるところに吹き付けるだけ。さらに、水を入れるだけで、繰り返しの利用が出来るのでとても経済的です。

地球にやさしくキレイがつづく。アースウォーターで新しいエコライフを始めましょう。



東京本部 ヘルスケア商品部 三代川かおりさん（写真左）

IR室 浅野由美子さん（写真右）

ミネラルオーシャン

ミネラルオーシャンは、水酸化マグネシウム、酸化マグネシウムを原料に製品化された、河川・湖沼等の淡水域の底質・水質改善剤です。また、湖沼だけではなく、鑑賞用水槽やプールの浄化にも使用できます。

《特長》

- ・海水から塩分を除去し、マグネシウムをはじめ微量ミネラル分を濃縮して製造。
- ・浚渫、覆砂等の工法よりも非常に安価。
- ・散布方法が簡単であり生産行為を中止する必要なし。

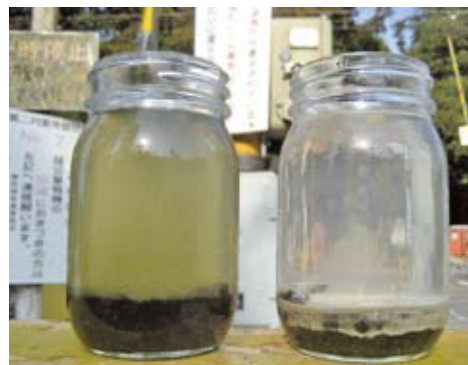
ミネラルオーシャンによる池の水質改善事例（鎌倉市 円覚寺）

（ミネラルオーシャン散布の様子）



（散布前）

（散布後）



その他の製品

製品名	一般名称	特長または用途
生石灰	酸化カルシウム	土質安定剤、水質・底質改善剤
消石灰	水酸化カルシウム	排煙脱塩化水素剤、上下水処理剤
タンカル	炭酸カルシウム	排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤
舗装名人	低アルカリ土壌硬化剤	環境にやさしい土壌硬化剤
防草名人	防草剤	土壌硬化型雑草防止剤
改良名人	酸化マグネシウム	重金属類の溶出封止剤
酸マグ	酸化マグネシウム	排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤
水マグドライ	水酸化マグネシウム（乾燥物）	排煙脱硫剤、酸性排水の中和剤
クリアウォーター	マグネシア系底質改善剤	海底や閉鎖水域の底質改善剤
気相法高純度超微粉マグネシア	高純度酸化マグネシウム	電子材料に利用され電子機器の省エネに貢献
C S	超高純度炭酸カルシウム	電子材料に利用され電子機器の省エネに貢献

□ …カルシア関連製品

□ …マグネシア関連製品

□ …ファイン関連製品

5. 地域との交流

■清掃作業（ボランティア活動）



【宇部地区】 小野湖の清掃作業

2008年2月2日（日）宇部市の呼びかけで宇部市の水源である小野湖の清掃作業に当社から14名の人が参加しました。この他小野湖では「森もり学校」という森林保護に関する体験教育も開催されておりこれについても積極的に参加しております。



【千葉地区】 共有道路の清掃作業

環境保全活動の一環として、2月と6月に宇部興産(株)千葉石油化学工場及び近隣企業と共同で国道16号から千葉工場に至る通勤道路(各企業の共有道路：約1キロ)の清掃を行っております。空き缶、コンビニの弁当くずの他にも、何故こんな物が…と考え込んでしまうような、布団、使用済タイヤ、テレビなど、多くの不法投棄物も回収しました。



【美祿地区】 美祿工場周辺の清掃作業

美祿工場では毎年、環境の日（6月5日）に工場周辺の地域清掃作業を実施しております。08年度については50名参加し、地域の美化に貢献しております。

■地域社会との交流

宇部まつり・アンモナイトフェスティバル 〔宇部まつり〕

宇部市の最大のイベントである“宇部まつり”は、毎年11月の第1日曜日に開催されています。当社はこの“宇部まつり”のパレードに毎年参加しており、昨年は社員約170名が参加し、祭りを盛り上げました。中でも、若手社員を中心に2003年より披露している“竜踊り”は、今ではすっかり祭りの目玉になっています。祭りを通じて、地域の方々との対話を大切にしています。



■アンモナイトフェスティバル

美祿市のふるさと祭りであるアンモナイトフェスティバルにも参加し、近隣事業所と合同で、竜踊りを行っております。2006年度の参加者は50名(近隣事業所含む)が参加しており、会場内に当社のブースを設置し、商品紹介等を展開しております。

■地域住民の方々による工場視察

美祿市丸山地区環境対策協議会より26名の方が、そして伊佐町権防地区の住民の方々 12名が、美祿工場の環境保全対策について視察に来られました。視察では中央操作室や排ガス処理施設、屋外燃料タンクを視察されました。



■ライジング福岡 バasketボールフェスタin宇部



2008年9月27日、宇部市俵田翁体育館において、プロバスケットボールリーグbjリーグで活躍中のライジング福岡の皆さんを宇部市に招き、宇部市バスケットボール協会のご協力の下、宇部市及び山陽小野田市の小中学生約160人を対象にしたバスケットボールフェスタを開催しました。コートでは地元の小中学生が熱心に指導を受け、観客席では地元のバスケットファンが数多く押し寄せました。



〔宇部マテ エココンサート08〕



当社提供番組である、地元ラジオ番組「FMきらら 宇部マテ エコスタジオ」の中で、ゲストの皆さんとエコと音楽について話をしていたことをきっかけに、このコンサートは実現しました。「地元新人アーティストの紹介と、コンサートを通じて市民の皆さんに環境意識を持って頂く」ことを目的に、当日は約250名の方が来場されました。コンサートでは、地元アーティストによるECOな音楽と、宇部市地球温暖化対策ネットワークによるECOな話が行われました。

〔くすのきカントリーマラソン〕



2009年3月15日、宇部市楠木町において、「くすのきカントリーマラソン」が開催されました。当社はこの大会の特別協賛として大会のサポートをしております。出場者は北海道から宮崎県まで全国24都道府県にまたがり、年齢も小学生から最高齢者は84歳と、幅広いランナーが参加されており合計1819名の方がくすのきの自然の中を快走されました。

環境報告書2007のアンケート結果

皆様からお寄せ頂いた、環境報告書2007についてのご意見・ご感想をご紹介します。

Q 1 弊社との関係は？

① お客様	② 株主・投資家	③ 近隣住民	④ 政府・行政	⑤ 近隣事業所
8%	70%	2%	0	6%
⑥ NPO・NGO	⑦ 金融機関	⑧ 報道機関	⑨ 社員・家族	⑩ その他
0	0	0	4%	10%

Q 2 内容については？

① 大変わかりやすい	② わかりやすい	③ 普通	④ わかりにくい	⑤ 大変わかりにくい
32%	48%	20%	0	0%

Q 3 関心を持たれたページは？（複数回答）

① あいさつ	② 会社概要	③ 会社沿革	④ 事業概要	⑤ 拠点地
4%	4%	4%	9%	2%
⑥ 経営状況	⑦ 基本理念	⑧ 推進体制	⑨ 工場紹介	⑩ マテバラ
8%	8%	2%	7%	4%
⑪ 環境データ	⑫ 環境安全取組	⑬ 公害防止	⑭ 安全衛生	⑮ 保安防災
4%	6%	6%	1%	1%
⑯ 製品安全	⑰ 製品紹介	⑱ 環境貢献	⑲ 地域交流	
2%	13%	10%	5%	

Q 4 次年度に求める事項は？

① 内容充実	② 読み易さ	③ ページ増	④ 部数増	⑤ その他
44%	48%	4%	0	4%

Q 5 弊社の環境保全活動の評価は？

① 評価できる	② 普通	③ 評価できない
68%	32%	0%

Q 6 環境報告書2007に関するご意見等

- ・ 株価向上に今後も努力して欲しい
- ・ 公害防止その他の面で大変頼もしく感じる
- ・ 地球環境問題に対して積極的な対策を推進してもらいたい
- ・ 御社製品が河川の浄化にも使用されていることが本報告書で初めて知った
- ・ CO₂対策に言及していない。どのように対策を講じていくか説明が欲しい
- ・ 他の製品紹介（環境関連以外）を充実してもらいたい

2008年12月31日現在で、お寄せ頂いたアンケートは50通でした。
アンケートにご協力頂いた皆様には厚く御礼申し上げます。

お問い合わせ先：〒 755-8510

山口県宇部市大字小串 1985 番地

宇部マテリアルズ株式会社 生産・技術本部 管理統括部 環境安全部

TEL 0836-21-7715

URL <http://www.ubematerials.co.jp/>



この印刷物は再生紙と天然成分で作られた有害物質の少ない大豆油インキを使用しております。



古紙配合率100%再生紙を使用